



**第 4 章**  
**計画の理念と基本目標**



# 1 基本理念

## ともに支え合う、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり

誰もが、住み慣れた地域で、安心して暮らしていけるようにするためには、市民一人ひとりが、日頃から、ともに助け合っていく仕組みづくりを地域の中で主体的に築いていく必要があります。

近年は、少子高齢化と若者の都市部流出などによって人口の減少が続いていますが、高齢者人口は増加を続けていて、北斗市全体の人口に占める高齢者人口の割合（高齢化率）も増加し、過疎化が進む地域では、50%を超えるところも発生していることから、元気な高齢者が中心となって地域を支えていかなければならない状況になっています。

かつて我が国には、地域や家庭、職場といった人々の生活の様々な場面において、「おたがいさま」などといった地域の相互扶助により、人々の暮らしが支えられてきた時代がありました。

基本理念である「ともに支え合い、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり」は、いま求められている「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりを進めるために、かつての「おたがいさま」などといった地域の相互扶助を復活させて、住民一人ひとりの暮らしが生きがいをもって安心して暮らせる地域づくりを目指すものです。

# 2 計画推進のための基本目標

本会は、上記の基本理念による地域づくりを達成するため、次の目標に基づき事業を展開します。

- **基本目標1：みんなで支え合い・助け合う地域づくり**
- **基本目標2：福祉の心を育む人づくり**
- **基本目標3：安心して暮らせる福祉のまちづくり**
- **基本目標4：組織体制の強化と基盤づくり**

上記の基本目標1～4による具体的な事業展開は、既存の事業の見直しを行い、ニーズの変化に対応した福祉サービス・活動に改め、個々の事業の充実を図っていきます。

また、新たに必要とされる事業については、積極的に事業展開を図っていきます。

### 3 計画の施策体系について

基本理念

ともに支えあう、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり

基本目標

みんなで  
支え合い・  
助け合い  
地域づくり

福祉の心を  
育む人づくり

安心して  
暮らせる  
福祉の  
まちづくり

組織体制の  
強化と  
基盤づくり

重点施策

1	小地域ネットワーク活動の推進
2	ふれあい・支え合い活動の推進
3	高齢者見守り活動の充実
4	生きがいづくりの推進

1	地域福祉に関する意識の醸成
2	福祉教育の推進
3	地域福祉活動の担い手の育成
4	ボランティア活動の充実と活性化
5	活動団体への支援

1	福祉サービスの充実
2	子育て支援の充実
3	権利擁護の推進
4	心配ごと相談・貸付事業の充実
5	生活困窮者への支援の充実
6	地域包括支援センター運営事業
7	住民ニーズの把握
8	防災体制の強化

1	財政基盤の強化
2	職員の資質向上と人材育成
3	情報提供体制の充実
4	共同募金活動の推進